

平成30年 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技
組合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部・125名)

期日：6月7日(木)

場所：カントリークラブ・ザ・レイクス OUT・INコース

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番 (OUTコース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	増田 京子	筑波	萩原 初江	アスレチックガーデン	大野 久江	取手国際		
2	7:39	北村 由希子	江戸崎	樋口 美代子	阿見	林 絵理子	マナ		
3	7:48	高橋 佳代子	桜	飯塚 幸代	水戸グリーン	見津 佳子	JGMやさと石岡	郡司 直美	土浦
4	7:57	神領 恵	猿島	亀田 伊眞子	水戸	近藤 千夏	セントラル	落合 敦子	玉造
5	8:06	重野 理咲	マナ	澤邊 真由美	富士笠間	奥山 ゆかり	ゴルフ5・サニーフィールド	高橋 かの子	水戸グリーン
6	8:15	伊勢沢 秀子	玉造	柿沼 美佐子	アスレチックガーデン	松山 奈津江	宍戸ヒルズ	山本 佳世子	大和根
7	8:24	小澤 貞子	JGMやさと石岡	樋口 範子	扶桑	岡安 睦美	霞台	皆川 智子	日立
8	8:33	橋本 泰子	ザ・レイクス	椎野 厚子	ゴルフ5・サニーフィールド	塚田 千恵子	JGMやさと石岡	高安 裕子	金砂郷
9	8:42	石田 常子	筑波	菊池 麻那美	富士笠間	河内 浩美	桜	八代 真喜子	土浦
10	8:51	久保田 信子	美浦	渡邊 留美子	セゴビア	坂入 れい子	水戸グリーン	柴山 佳子	扶桑
11	9:00	森嶋 優子	マナ	上野 恵利子	江戸崎	鈴木 晴子	土浦	堀井 美沙子	日立
12	9:09	関 敏子	取手国際	佐藤 恵津子	扶桑	岸上 典子	猿島	稲川 いずみ	桜
13	9:18	矢萩 えり子	水戸	田羽 美津衛	宍戸ヒルズ	佐藤 咲月	阿見	飯嶋 裕子	セゴビア
14	9:27	一倉 由香里	大和根	山崎 章子	富士笠間	田中 正子	霞台	西山 聖子	日立
15	9:36	町田 美津枝	阿見	埴 節子	取手国際	河野 崇子	猿島	柳井 ひろみ	ゴルフ5・サニーフィールド
16	9:45	松丸 利子	金砂郷	岡田 千登勢	ザ・レイクス	富田 奈都	セントラル	森戸 隆子	美浦

10番 (INコース) よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
17	7:30	高橋 道代	宍戸ヒルズ	延命 好子	美浦	横尾 公子	大和根		
18	7:39	齋木 賀津子	ザ・レイクス	志田 佐和子	富士笠間	上村 ひろみ	セゴビア	石川 洋子	ゴルフ5・サニーフィールド
19	7:48	横川 亜希子	扶桑	那須川 まり子	金砂郷	安田 紀美子	霞台	津谷 いと子	日立
20	7:57	清水 米子	取手国際	藤森 いずみ	筑波	和田 祐子	美浦	沓澤 良子	江戸崎
21	8:06	上條 美和子	土浦	江渕 智恵子	金砂郷	海野 綾子	猿島	水毛 由乃	水戸
22	8:15	鈴木 聡子	阿見	塚原 園美	ザ・レイクス	金田 康子	セゴビア	耕田 千秋	桜
23	8:24	金 美恵	セントラル	岡田 淳子	阿見	鈴木 麻里子	宍戸ヒルズ	荻野 裕子	江戸崎
24	8:33	入江 美幸	猿島	藤森 みどり	玉造	弓野 美恵	アスレチックガーデン	光本 智子	マナ
25	8:42	上野 千津美	霞台	中野 百恵	水戸	本田 伊佐子	取手国際	岩橋 みどり	大和根
26	8:51	金 容花	日立	加藤 理香	セントラル	安井 みちよ	筑波	石澤 禧漢	美浦
27	9:00	真栄城 泉	玉造	八巻 千恵子	アスレチックガーデン	鈴木 悠子	大和根	山瀬 美和子	ザ・レイクス
28	9:09	高岩 すみ子	ゴルフ5・サニーフィールド	関根 美恵子	富士笠間	武田 美登里	水戸グリーン	飛田 則子	金砂郷
29	9:18	濱松 由佳	JGMやさと石岡	松原 香織	霞台	橘 佳織	セントラル	末吉 裕子	筑波
30	9:27	藤谷 由喜子	アスレチックガーデン	田中 恭子	江戸崎	大場 栄理子	セゴビア	呉 籠梅	土浦
31	9:36	芹田 吉美	扶桑	金子 純	水戸	齋木 日奈子	宍戸ヒルズ	小島 範子	マナ
32	9:45	米村 晴美	桜	布施 恵子	水戸グリーン	半澤 憲子	JGMやさと石岡	遠藤 ゆき子	玉造

競技委員長 黒野美奈

平成 30 年 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技

開催日 : 6月7日(木)

開催コース : カントリークラブ・ザ・レイクス OUT・IN コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. バンカー内の石
付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
6. 地面にくい込んでいる球の救済
付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
7. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
8. 規則 6-6d 例外の修正
どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards	297	305	129	311	295	326	440	118	501	2722	
Par	4	4	3	4	4	4	5	3	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	290	140	424	330	287	335	101	437	369	2713	5435
	4	3	5	4	4	4	3	5	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 : 1 回の長いサイレン

プレーの中断 : 連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン(繰り返し)

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

なお、公道横断のため、9 番と 10 番ホールおよび 18 番と 1 番ホールの間において、プレーヤーは運営スタッフによるカート運搬補助を受けなければならない。

9. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

10. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもバッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. J アラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 6 項参照)。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 5 コイン(125 球)を限度とする。
6. アプローチ練習場は、自己の球を使用すること(1 人 3 個まで)。なお、バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 黒野美奈